



ごじょうめ

58.12.15



No.482

発行／五城目町役場 編集／文書広報課 TEL 0188 (52) 2100 (代) (毎月1日・15日発行) 印刷／湖東印刷所

体力づくりと

心のふれあい

総理府が昭和五十七年に行った体力スポーツに関する世論調査では、二十歳以上の三人に一人は、「この一年間に運動やスポーツをしなかった」と答えています。この傾向は男性より女性が高く、一番多い理由は「時間がない」となっています。仕事や育児に追われて時間がないというものです。

もちろん、ふだんの仕事や家事が、体力づくりに役立っていることもありま。しかし、電化や合理化の進んだ現代の生活では、よほど意識して体を動かさないと、運動不足になってしまいます。

ところで、十一月中に八回にわたって広域体育館で、町内の保育園、保育所、幼稚園の児童とその母親を対象に、「親子体力づくり教室」が開かれました。これは、親と子の体力向上と健康の保持増進を図るとともに、親子の交流を深め明るい家庭づくりに役立てて欲しいと、町が毎年開いているものです。

幼児期における親子の関係は、子供の将来の人間関係を決めてしまうといわれているくらいです。また、相手に対して裸で接して理解し合うといった「心のふれあい」によるコミュニケーションは、幼児期に親と子の間ではごくまれるといわれています。

親子の心がふれあうためには、まず第一に自由でのびのびとした雰囲気、次にできるだけ子供と共通の体験を持つことだそうです。このような意味で、「親子体力づくり教室」は、お母さんの運動不足解消よりも、親と子の「心のふれあい」のきっかけの場といえます。

お母さんといっしょの親子体力づくり教室

(広報紙中にある写真を欲しい方は)
わあげします

民生児童委員

49 人に委嘱状を交付

生活困窮者に指導・援助

民生児童委員への委嘱状の交付は、十二月九日、役場正庁で行われ、加賀谷町長から一人一人に委嘱状が手渡されました。

委嘱された町内の民生児童委員は、新任十人、再任三十九人の四十人、それぞれで、それぞれの担当区域が決まられています。任期は三年。

民生委員は、地域社会の福祉を増進することを目的として、市町村の区域に置かれていた民間奉仕者で、民生委員法という法律に基づいて、厚生大臣が委嘱した人た

ちです。職務は、地域住民の生活状態を把握し、要保護者の相談に応じ、その自立更生を援助することです。また、福祉事務所長や市町村長な



町長から民生児童委員1人1人に委嘱状が手渡されました

どの行政機関に協力し、社会福祉施設と密接に連絡しあい、その機能を助けるなど、きわめて広範囲におよんでいます。このほか、主として低所得者を対象として、生活上のあらゆる心配ごととの相談に応じており、世帯更生資金制度の実施面にも大きな役割りを果たしています。さらに、民生委員は児童福祉法によって児童福祉の増進にも重要な任務を持っています。このように、民生児童委員の仕事は、生活に困っている人やその恐れのある人、保護を必要とする人たちに對して、指導や援助を行い、同時に関係行政機関の業務に協力することです。生活費や家族関係などで困ったときは、お気軽にご相談ください。民生児童委員の担当地区とお名前は次のとおりです。()内は住所と電話番号。

- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|
| ・新里町、広ヶ野 佐々木勢子
(広ヶ野 三〇七五) | ・今池町、御蔵町 藤本 正善
(今池町 二五七六) | ・平ノ下、小野台 川島 善道
(水沢 二八五一) | ・小倉 (小倉 九六九二) |
| ・希望ヶ丘、上田町 清水 三郎
(広ヶ野 九五〇九) | ・川原町、新町 安東 晃子
(川原町 二二二九) | ・恋地、坊井地 小玉 勇悦
(恋地 二五二九) | ・大川一区 (大川 二六七一) |
| ・田町 (田町 二七八五) | ・古川町 近藤 春男
(古川町 二二三七) | ・杉沢 (杉沢 二五五六) | ・大川二区、下樋口 浅野己之松
(大川二区 二五六四) |
| | ・紀久栄町、長町 二方 シワ
(紀久栄町 三四一二) | ・合地 (合地 二六二七) | ・大川三区 (大川 二〇四八) |
| | ・新畑町、東磯ノ目町 米田 アユ
(新畑町 四六二五) | ・下山内 (下山内 九五八七) | ・大川四区 (大川四区 二一八一) |
| | ・矢場崎、西磯ノ目町 児玉 コト
(矢場崎 三九三七) | ・上山内 (上山内 九六八四) | ・西野 (西野 九二三四) |
| | ・築地町、米沢町 八木下照全
(築地町 三八二二) | ・富田 (富田 二四九八) | ・谷地中、石崎、曙町 加藤 正松
(石崎 七五 三二六〇) |
| | ・畑町 (一部) 工藤 トキ
(畑町 二二九七) | ・八田、御蔵下、台 伊藤直一郎
(八田 二一七九) | |
| | ・畑町 (一部) 齊藤 健蔵
(畑町 二六八五) | ・脇村、乙市 小玉 勝蔵
(脇村 二二二三) | |
| | ・昭辰町、雀 館 小林 節三
(昭辰町 二二九八) | ・落合 (落合 二〇五一) | |
| | ・中川原、館口、樋口 佐藤 キミ
(中川原 三五一九) | ・高田、千日 小玉 チャ
(高田 二〇七七) | |
| | ・上樋口、岩城町 猿田ハルエ
(上樋口 三三七八) | ・北北口 (高田 二〇一九) | |
| | ・高崎上、中、下 小玉 テツ
(下高崎 三六八三) | ・小川口、湯ノ又一区、二区 小玉 ミネ
(湯ノ又一区 二九三七) | |
| | ・久保、館越 一関 容子
(久保 二四八二) | ・湯ノ又三区、四区 畑沢 一規
(湯ノ又四区 二六一五) | |
| | ・岡本一区、二区 佐々木武之助
(岡本一区 九一九三) | ・浅見内一、二、三区 松橋正之助
(浅見内一、二、三区 二二六三) | |
| | ・野田 千田 節郎
(野田 九二〇四) | ・浅見内四、五、六区 渡辺 シゲ
(浅見内四、五、六区 二四五二) | |
| | ・浦横町 小玉 安長
(浦横町 九一〇二) | ・黒土 (黒土 二七〇六) | |
| | ・帝釈寺 (帝釈寺 九五一一) | | |
| | ・町村、門前 伊藤 キミ
(町村 三六一六) | | |
| | ・蓬内台 (蓬内台 二〇二二) | | |
| | ・寺庭 (寺庭 二二〇六) | | |
| | ・中村 (中村 二六三八) | | |

永年勤続民生委員
全国協議会から表彰される

当日、十一月十二日、全国民生委員大会の全国民生委員協議会会長表彰の伝達式が行われました。表彰されたのは、十八年以上にわたって民生委員を勤められた方たちで、お名前は次のとおりです。

- | | |
|-------|-------|
| 安東 晃子 | 二方 シワ |
| 八木下照全 | 館岡 一郎 |
| 千田 節郎 | 金野養之助 |
| 石川三五郎 | 金沢 周治 |
| 大石賢之助 | 小玉徳太郎 |
| 松橋正之助 | 浅野慶一郎 |
| 嶋崎善治郎 | 北嶋宇一郎 |
| 加藤 正松 | |

成功させよう

59 全国高校総体

五城目町会場……レスリング

8月1日〜4日



ごみ収集日程表

「もえるごみ」週2回

曜 日	地 区 名
月・木	新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、岩城町
火・金	築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長 町、米沢町、雀 館、昭辰町、大川(1区~4区)
水・土	大川(1区~4区以外の地区)、森山地区、馬川地区、内川地区、馬場目地区、富津内地区

「もえないごみ」月2回

曜 日	地 区 名
第1月曜	馬場目地区、富津内地区、内川地区
第2火曜	大川(1区~4区以外の地区)、森山地区、馬川地区
第3水曜	仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)
第4木曜	築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎
第5金曜	新 町、一番町、古川町、紀久栄町、中川原、館 町、岩城町
第6土曜	広ヶ野、新里町、希望ヶ丘、田 町、上田町、今 町、御蔵町、小池町、川原町
第1月曜	馬場目地区、富津内地区、内川地区
第2火曜	大川(1区~4区以外の地区)、森山地区、馬川地区
第3水曜	仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)
第4木曜	築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎
第5金曜	新 町、一番町、古川町、紀久栄町、中川原、館 町、岩城町
第6土曜	広ヶ野、新里町、希望ヶ丘、田 町、上田町、御蔵町、小池町、川原町



12月から運転を開始した清掃センター

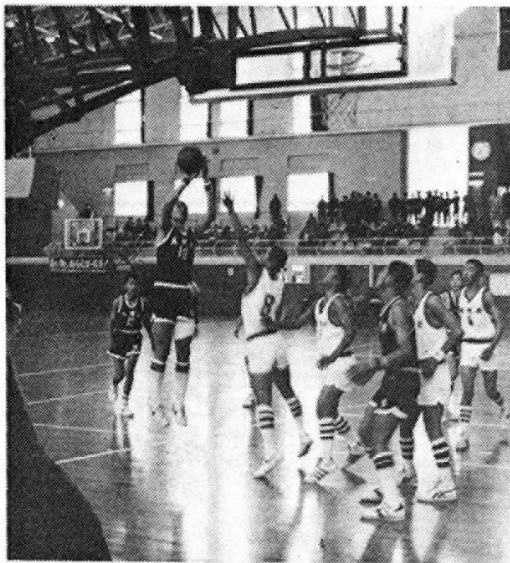
「ごみの収集」のお願い
「もえるごみ」週2回
「もえないごみ」月2回收集

清掃センターが完成し、十二月から運転を開始しました。町では「燃えるごみ」と「燃えないごみ」を分けて出すようお願いしていますが、守っていない家庭がまだ見られます。

完成したこの施設は、「燃えるごみ」を処理する能力よりありませんので、次のことをよく守ってください。

▽「燃えるごみ」と「燃えないごみ」は必ず別々にしてください。ポリ袋等と一緒に空カン、空ビン等が入っていると収集できませんので、特に注意が必要です。▽集積所を清潔に保つために必ず指定日の朝出してください。また、一月から「燃えるごみ」は週二回收集し、「燃えないごみ」は月二回收集します。

【注意】収集日が国民の祝日に当たっている日ならびに1月2日・3日および12月29日から12月31日まで休みとなります。



広域体育館で行われた全県中学校バスケット大会

五城町へようこそ

- 10月26日 東由利役場(2人) 視察：役場庁舎
- 11月6日 東北郵政局建築部管財課(2人) 視察：役場庁舎
- 11月10日 男鹿市社協(3人) 視察：役場庁舎
- 10月30日 土崎中学校水泳部(24人) 水泳練習：温水プール
- 11月5日 秋田商業水泳部(5人) 水泳練習：温水プール
- 11月17日 昭和町役場(12名) 研修：赤倉山荘
- 11月6日 合川高校フencing部(7人) 練習：広域体育館
- 11月17日 保戸野スイミングサークル(46人) 水泳練習：温水プール
- 11月19日 能代スイミングクラブ(12人) 水泳練習：温水プール
- 11月20日 土崎中学校水泳部(12人) 水泳練習：温水プール
- 11月6日 水泳練習：温水プール
- 11月7日 岩手県一関市公有林看守人連絡協議会(18人) 視察：役場庁舎
- 11月10日 宿泊：赤倉山荘
- 11月12日 男鹿市生涯教育奨励員(40人) 視察：役場庁舎
- 11月12日 研修：町民センター
- 11月12日 大湯村ラグビースポーツ少年団(17人) 水泳練習：温水プール
- 11月13日 水泳練習：温水プール
- 11月13日 能代スポーツクラブ(9人) 水泳練習：温水プール
- 11月17日 建設省建築住宅局(4人) 視察：役場庁舎
- 11月17日・18日 チェンソー作業従事者特別講習会(約50人) 研修：赤倉山荘
- 11月19日・20日 ニッ井中学校水泳部(4人) 水泳練習：温水プール
- 11月20日 能代スイミングクラブ(11人) 水泳練習：温水プール
- 11月20日 秋田商業水泳部(4人) 水泳練習：温水プール
- 11月22日 土崎中学校水泳部(22人) 水泳練習：温水プール
- 11月22日 富山県朝日町役場(10人) 視察：役場庁舎
- 11月23日・26日 ニッ井中学校水泳部(11人) 水泳練習：温水プール
- 11月26日・28日 中央地区高校新人卓球大会 会場：広域体育館
- 11月27日 能代スポーツクラブ(7人) 水泳練習：温水プール
- 11月29日 宮城県津山町林務協議会(10人) 林業視察のため来町
- 大湯村農業委員会会長外1名 視察：役場庁舎
- 12月2日 経済企画庁係官(5人) 林業視察のため来町
- 12月3日 仙北町教育委員会(26人) 視察：役場庁舎
- 12月4日 男鹿第一小学校(42人) 水泳練習：温水プール
- 12月4日 全県中学校招待バスケットボール大会 会場：広域体育館
- 第二回水泳記録会：温水プール
- 戸野小学校(50人) 秋田アスレチッククラブ(25人) 能代スイミングクラブ(15人)
- 土崎中学校水泳部(26人) ニッ井中学校水泳部(11人) 能代北高水泳部(19人)

カメラレポート



国道と平行する農道開通

湖東地区農免農道

昭和町の新関から本町の大川地内を通り、八郎潟町の役場前付近に至る湖東地区農免農道が完成し、11月25日開通しました。

この農道は、本町、昭和、飯田川、井川、八郎潟の五町を通る全長10.5キロ、幅7.5メートルの舗装道路。八郎潟東側の水田地帯を国道7号線と平行して走り、途中、馬場目川大橋など4つの橋がかけられています。

昭和50年から工事が進められ、総工費は約24億円。穀倉地帯を貫く基幹農道としてだけでなく、国道の交通緩和にも役立つものと期待されています。

11月25日には、本町大川地内の馬場目川大橋で、完工記念碑の除幕とテープカットを行って完成を祝いました。



馬場目川大橋で行われたテープカット



表彰された伊藤さん(右)と石川さん～大会会場で

伊藤さん・石川さん全国表彰

公民館活動の功労認められる

12月2日、東京・赤坂プリンスホテルで開催された第32回全国公民館振興大会で、本町公民館主任社教主事の伊藤敏雄さんと公民館大川分館主任社教主事の石川昭一さんが表彰されました。

これは、長年にわたって町の公民館活動の推進に尽力し、本町社会教育(生涯教育)の実績をあげた功労が認められたものです。

お知らせ

冬至 12月22日



役場業務は
年末も行います

役場は、十二月二十八日の午後から一月三日まで年末年始の休みになります。窓口業務(戸籍など)については、次のように三十日まで行います。

▽12月28日・29日・30日 平常どおり

▽12月31日 正午まで

▽1月1日・2日・3日 休み

▽1月4日 正午まで

なお、休みの日も職員や守衛が庁舎内に常時おりますので、急用の場合は相談してください。

体協記念誌「体協半世紀」

一般の方にも

おわけしています

五城目町体育協会では、記念誌「体協半世紀」を一般の方に有料(一冊千円)でおわけしています。購入を希望する方は、体協事務局(公民館2階4415)に申し出ください。

この記念誌はB5判、約百ページ。主な内容は次のとおりです。

29日 島山商店 75-2049
22日 協和石油(株) 75-3446
15日 石井商事(株) 75-2620
8日 湖東商事(有) 75-4317

日曜営業給油所(一月)

五城目、八郎潟地区

▽農政部 12月20日まで
▽町部 12月25日まで
▽業者
五城目衛生舎 52-3867
南秋衛生舎 52-4063

し尿の汲み取りは
お早目に

年末のし尿汲み取りは、次の日までとなっていますので、汲み取りの必要がある家庭は、業者へ早目に申し込んでください。
なお、仕事開始は一月七日になっています。

温水プールの休館

12月29日～1月3日

屋内温水プールは、12月29日から1月3日まで、年末年始のため休館となります。1月4日から平常どおり開館します。

- ①五城目町社会体育の記録
- ②五城目町体協単位協会の記録
- ③五城目町体育のあゆみ

功勞の個人・団体を表彰

体育協会25周年記念式典

五城目町体育協会25周年記念式典は、11月23日、広域体育館で、体協の関係者やスポーツ愛好者など200人が参加して開かれました。式典では、体協旗と単位体協旗の入場行進や体協発展に功勞のあった個人、団体の表彰などが行われました。被表彰者は次のとおり。

- ▷感謝状 加賀谷 力 司(初代会長・町長)
 畑 沢 実(二代目会長)
 小林 富 蔵(元教育長)
 松 橋 長 悦(前教育長)
 ▷表彰状(個人) 安 東 誠(弓道クラブ)
 宮 川 庄太郎(バレー協会)

▷同 (団体)

野球協会、五卓会、五城目剣友会、弓道矢場崎クラブ、陸上競技協会



加賀谷町長に感謝状が贈られました



町長からラッパを受ける隊員～11月12日の発足式

消防団にラッパ隊結成

初登場は1月の出初め式

町の消防団にラッパ隊が結成され、現在、毎週日曜日に富津内地区コミュニティーセンターで、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊長の指導のもと、来年1月の出初め式を目指して練習に励んでいます。

ラッパ隊は、儀式や行進などで団員の士気を鼓舞するもので、発足は能代市消防団に続いて県内では2番目。隊員は内川地区の第10分団と第11分団から選ばれた12人、隊長は石井彰司さん(黒土)。

ラッパは秋田県消防協会から2個、小玉消防団長から10個寄贈されたもので、11月12日、消防署で行われた発足式で、加賀谷町長から隊員一人一人に手渡されました。

12月18日は投票日 この一票あかるい明日への道しるべ

十二月十八日、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査が同時に行われます。

この選挙は、私たちが国政に参加する大切な機会です。国民として与えられた権利を政治に生かしてください。

【投票日】 十二月十八日 午前七時から午後六時まで

ただし、閉じる時刻を繰り上げる投票所は次のとおりです。

【投票所】

- ▽馬場目第三投票所 午前七時から午後五時まで
- ▽馬場目第四投票所 午前七時から午後五時まで
- ▽馬場目第五投票所 午前七時から午後四時まで
- ▽富津内第四投票所 午前七時から午後五時まで
- ▽内川第三投票所 午前七時から午後五時まで
- 【投票所】
- ▽五城目第一投票所 築地町児童館
- ▽五城目第二投票所 旧五城目町役場第三会議室
- ▽五城目第三投票所 五城目幼稚園遊戯室
- ▽五城目第四投票所 五城目町公民館馬川分館会議室
- ▽五城目第五投票所 南秋田郡製材協会会議室
- ▽馬場目第一投票所 上樋口公民館
- ▽馬場目第二投票所 町村公民館
- ▽馬場目第三投票所 中村林業集会所(中村公民館)
- ▽馬場目第四投票所 杉沢公民館
- ▽馬場目第五投票所 合地林業集会所
- ▽富津内第一投票所 秋田末広繊維株式会社会議室
- ▽富津内第二投票所 富津内地区コミュニティーセンター集会所
- ▽富津内第三投票所 富津内中学校理科室
- ▽富津内第四投票所 北北公民館
- ▽内川第一投票所 湯ノ又公民館
- ▽内川第二投票所 内川児童館
- ▽内川第三投票所 小倉公民館
- ▽大川第一投票所 大川多目的集会所
- ▽大川第二投票所 西野公民館
- ▽大川第三投票所 谷地中公民館
- ▽森山投票所 森山公民館

【投票用紙】 衆議院議員……薄茶色の紙に黒の印刷
 国民審査……白色の紙に赤の印刷

【有権者の資格など】 この選挙に使用する選挙人名簿は、昭和五十八年十二月二日現在において調整した選挙時登録による選挙人名簿で行われることとなります。

※住所要件は、十二月二日まで三カ月間継続して住所を有した者(昭和五十八年九月二日以前から居住し、住民基本台帳に登録されている者)

※年齢要件は、十二月十八日現在で満二十歳に達する者(昭和五十八年十二月十九日以前の出生者)

【開票日】 十二月十八日(即日開票午後七時から)

十二月十八日、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査が同時に行われます。

この選挙は、私たちが国政に参加する大切な機会です。国民として与えられた権利を政治に生かしてください。

【投票日】 十二月十八日 午前七時から午後六時まで

ただし、閉じる時刻を繰り上げる投票所は次のとおりです。

【投票所】

- ▽馬場目第三投票所 午前七時から午後五時まで
- ▽馬場目第四投票所 午前七時から午後五時まで
- ▽馬場目第五投票所 午前七時から午後四時まで
- ▽富津内第四投票所 午前七時から午後五時まで
- ▽内川第三投票所 午前七時から午後五時まで
- 【投票所】
- ▽五城目第一投票所 築地町児童館
- ▽五城目第二投票所 旧五城目町役場第三会議室
- ▽五城目第三投票所 五城目幼稚園遊戯室
- ▽五城目第四投票所 五城目町公民館馬川分館会議室
- ▽五城目第五投票所 南秋田郡製材協会会議室
- ▽馬場目第一投票所 上樋口公民館
- ▽馬場目第二投票所 町村公民館
- ▽馬場目第三投票所 中村林業集会所(中村公民館)
- ▽馬場目第四投票所 杉沢公民館
- ▽馬場目第五投票所 合地林業集会所
- ▽富津内第一投票所 秋田末広繊維株式会社会議室
- ▽富津内第二投票所 富津内地区コミュニティーセンター集会所
- ▽富津内第三投票所 富津内中学校理科室
- ▽富津内第四投票所 北北公民館
- ▽内川第一投票所 湯ノ又公民館
- ▽内川第二投票所 内川児童館
- ▽内川第三投票所 小倉公民館
- ▽大川第一投票所 大川多目的集会所
- ▽大川第二投票所 西野公民館
- ▽大川第三投票所 谷地中公民館
- ▽森山投票所 森山公民館

【投票用紙】 衆議院議員……薄茶色の紙に黒の印刷
 国民審査……白色の紙に赤の印刷

【有権者の資格など】 この選挙に使用する選挙人名簿は、昭和五十八年十二月二日現在において調整した選挙時登録による選挙人名簿で行われることとなります。

※住所要件は、十二月二日まで三カ月間継続して住所を有した者(昭和五十八年九月二日以前から居住し、住民基本台帳に登録されている者)

※年齢要件は、十二月十八日現在で満二十歳に達する者(昭和五十八年十二月十九日以前の出生者)

【開票日】 十二月十八日(即日開票午後七時から)

我が家の活書

(10)

畠山鶴松

親の言い伝え

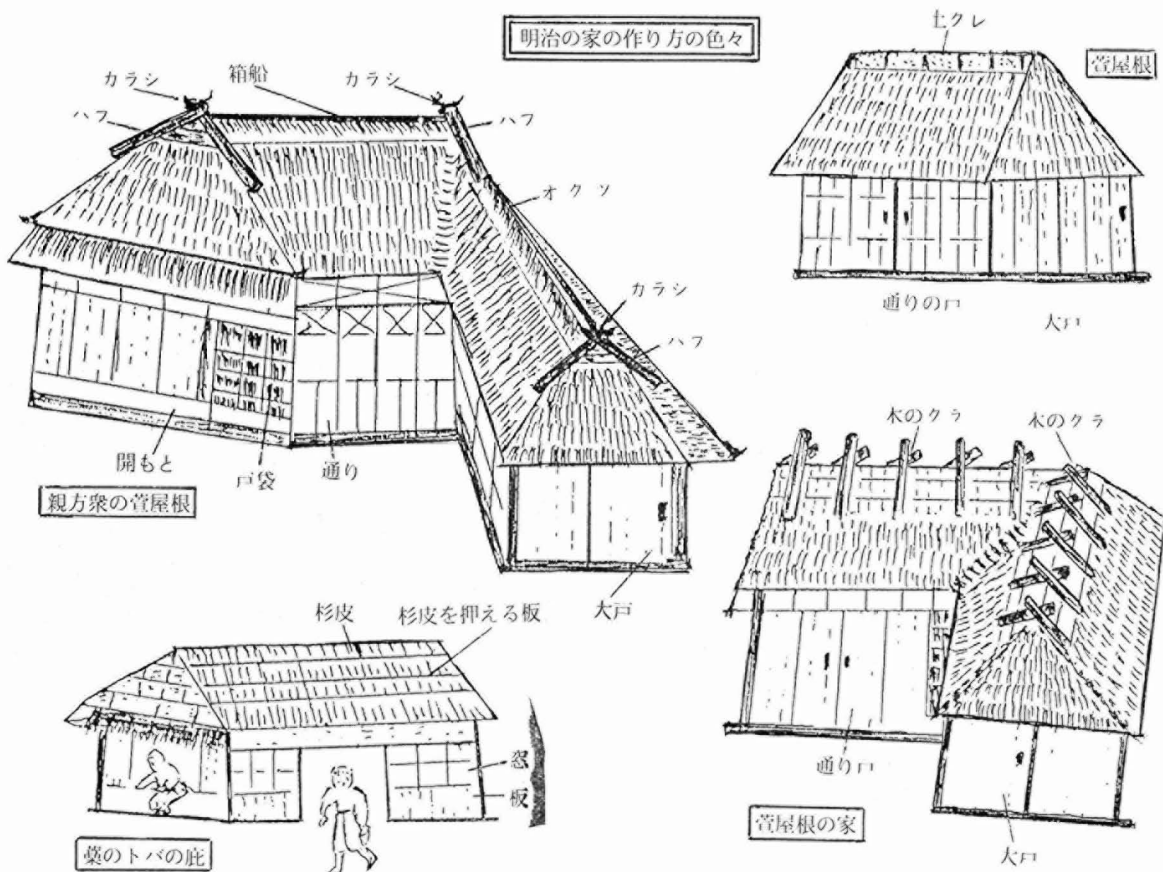
屋根のグシについて

人の信用と交際のあり方とは、古来から話では家の屋根のグシには福の神様が居て、一日に人が何人出入するか見ているもので、多く出入することによって、その家の信用交際がわかるものだと言われた。

だから人が死ぬと三年間屋根のグシにはうきはあてられず、それは神様が掃かれるためで、三年間の供養が終わるまで償いものとして我が家では今も親の伝を守っている。

家に人が多く出入りすることによって、良い話、注意しなければならぬ話など、色々になる話を聞かされる。誰も入りやすい家と入りにくい家があるものだ。人が多く入る家は幸福らしい様に見える。俺のお爺は乞食でも人が家に入ると、当時は濁酒を飲ませたものだ。お婆は乞食にまで酒を飲ませると言えは、お爺は、俺のように酒飲みであれば、いつでも寝ているかわからない、誰れに助けられるか、たとい乞食であろうとも人には変りはなく粗末にならない、とよく聞かされたものであった。

家を建てるに必ず神様が住むものであるという事は事実だと考えられる。古老の話によると、三年間に人が死ぬと必ず不都合が六七分のうりまであると今でも語りつがれている。当時は新築はなるべく慎んだものだ。なぜ死ぬかとたずねたら、新しい家に心を入れるためだと聞いている。



サラ金を考える

(4) 家庭で生活設計を

サラ金利用による被害を最小限にしたいと考えるため、最も大事なことは、「安易に借金をしない暮らし方をする」という心の持ち方にある。

サラ金相談の内容をみると、病気や交通事故で本当に生活が苦しくて利用した人と、住宅や車、宝石、レジャー、遊興などのために利用した人の二つに分けられます。前者の場合は、同情される余地もあります。それにしても、サラ金を利用する前に職場の上司に相談するとか、入院費用なら病院に相談してみるとか、あるいは役場に相談するなど必ずなんらかの手段があったはずで、

考え直したいのは後者の場合です。生活に我慢とか、けじめがなくなり、欲望のまま暮らしていたのでは、破滅するのは当然の報いといえます。



不況が長びいていても、商品は豊富に出まわり、手元に現金がなくとも、クレジットやローンを組めば、いろいろなものが手に入る便利な時代ですが、その後の支払いに責任があるのは当然のことです。

見栄や外聞に惑わされず、責任の範囲で消費生活設計を立てて、家族みんなで信頼しあって暮らしたいものです。

アマチュア無線の試験

昭和五十九年に東北地区で行われる電話級アマチュア無線技士の国家試験の日程などは、次のとおりです。詳細については「0222-21-4147」のテレホンサービスを利用してください。

▽試験申請書の受付期間

- ・1回目 1月4日～25日
- ・2回目 5月1日～25日
- ・3回目 6月1日～25日
- ・4回目 9月1日～25日

▽試験の日時・場所

- ・1回目・3月26日から4月2日までの間の指定する日時・仙台市
- ・2回目・7月23日から31日までの間の指定する日時・仙台市
- ・3回目・8月8日から10日までの間の指定する日時・弘前市
- ・4回目・11月5日から9日までの間の指定する日時・仙台市

▽申請書の提出先

財団法人・無線従事者国家試験センター東北支部

ごんじようめ
生涯教育奨励員です

⑥

生涯教育奨励員は、生涯教育の推進と学習活動の充実のために町が委嘱した方たちです。現在、町内には二十人の生涯教育奨励員があり、学習グループの育成、学習活動の世話や相談などを行っています。

常に学ぶ意欲を失わずに

石井 三千代



今、町では町民に豊かな人間性をつちかうために、生涯教育の推進を図っている。私たちは、学ぶ意欲さえあれば、いくらでも学習の機会と学習の場を見いだすことができるのである。

急激に多様化する社会に対応するためには、常に、学習による生活で対処しなければならぬと思う。これまで学校教育だけが教育であるかのような考えをされてきたが、教育は人間が生まれてから死ぬまで続けられるものであることが、明確に示されている。私たちが生涯にわたって、何かを系統的に学んでいかなければ、それは資格を取るなどではなく、生きがいのある生活、満たされた生活を送るためにも大切なことであると思う。

昨年、生涯教育奨励員に委嘱された私は、ただとまどいの中で月日が過ぎていったような感じがする。これからは自ら学ぼうとする人たちの意欲と自覚を育てるよう考えている。それにはまず私自身が自らの生活の中で、学習の機会を作り、自らを高めていくように心がけ、多忙な中でも、心がけによって学習ができることを一人でも多くの人たちに勧めたいものである。そして時にはグループの話し合いの場でその内容を充実していきたい。

何事も他人に勧められる場合は、自分自身で体験することが大切である。私は今、私自身常に学ぶ意欲を失わず励みながら奨励員の活動を勤めたいと思っている。

放送利用で部落づくり

伊藤 久夫



九年前、町の指定を受けて、部落ぐるみのテレビ学習を世話してきた私は、七年間にわたる生涯教育奨励員の立場から、今さらのよう

にいます。生涯教育は自ら求める学習を個人あるいはグループの中で進め、現在または将来のために、意義あらしめることにあると思います。部落ぐるみの学習では、三十八戸全体のグループで進めることはまことに困難な問題でした。それで既存の団体である婦人会、老人クラブ、長男会、農協会などそれぞれグループで話し合いを持ち学習を進めています。

部落には立派な集会所(生活改善センター)があり、二日に一回は何らかの会合がもたれています。が、テーマによる学習の前には必ずと言ってよいほど、テレビの話題による話し合いに花が咲きます。この時こそ、ほんとうの人間相互の心の結びつきの学習の場になっています。

いま、話題になっているのは、「おしん」で、このドラマを通して戦前、戦中の困難な社会生活の中に生きる「おしん」の姿を通して、集まった者は自分達の今の生活と比較し、人生行路について真剣な話し合いになって、時間のたつのも忘れるほどです。このことが真の学習であると、私は思います。

このような会合によって、無理のない学習活動が続け、時には公民館の指導を受け、自分の学習を積み重ねていくことが、生涯教育の一端でもあり、すべての人達にもこのような学習をすすめてほしいと思っています。

ご存じですか

“この指止まれ”

25日音楽祭を開催

今年の九月に町内の有志で結成された“この指止まれ”というグループをご存じですか。このグループは、文化的な催しを自由な発想で企画し、実践することを目的にしており、現在、会員

は十人、会長は斉藤幸作さん(昭辰町・二五歳)。グループの名は、子供のころ遊び仲間を呼び集めるときに歌った“この指止まれ”から発想したもので、町内のみなさんがグループの企画に賛同して欲しいとの気持ちで込められています。“この指止まれ”では、毎月一回レコードコンサートを行っており、十二月には町教育委員会の後援を得て、音楽祭“ぐっばい83”ハッピーフェスティバルを開きます。また、来年の四月には“矢

野頭子・出前コンサート”、夏に映画鑑賞会を開催するため、現在その準備を進めています。音楽祭“ぐっばい83”ハッピーフェスティバルの内容は次のとおりです。

- ▽日時 12月25日午後1時半
- ▽会場 町民センター
- ▽入場料 500円
- ▽出演 五城目町ママさんコーラス、ブリズマテイクス、米田光(五城目一中2年)

スポーツコーナー



第17回 南秋中学校卓球大会

町内の中学校上位独占

11月13日 大瀧村民体育館

- ▽男子団体準決勝
杉沢中 3-2 五一中A
富津内中 3-0 天王中
- ▽同決勝
富津内中 3-0 杉沢中
- ▽優勝 富津内中
準優勝 杉沢中
三位 五城目一中A
天王中A

男鹿・南秋ミニバスケット

代表決定戦

11月13日 飯田川体育館

- ▽男子準決勝
船越小 33-27 大久保小
大川小 47-24 船川第一小
- ▽同決勝
大川小 56-41 船越小

献血ありがとうございます

ごさいます

十一月二十五日、役場前と農協前で行われた献血に協力してくれた方たちのお名前は、次のとおりです。(数字は献血回数)

- 館岡 弘 11 佐藤 貴子 6
- 児玉 昇 22 猿田 仁 6
- 児玉 泰 16 伊藤 直勝 20



- 千葉 和彦 11 朝野 暢 8
- 原田 功輝 24 山田 広美 9
- 金子 成敏 23 勝田 重信 43
- 館岡 正美 26 館岡 正和 14
- 佐々木義春 4 館岡 和広 4
- 北嶋美保子 13 田原 剛美 4
- 佐藤 信也 13 佐々木照三 12
- 鎌田 泰子 15 奈良登志子 3
- 畠山 啓作 19 笹村 芳夫 14
- 石井 光雅 31 川上 哲也 13
- 伊藤 志 31 佐藤 智 13
- 大森誠治郎 51 館岡 敦 16
- 平ノ内幸作 24 石井 広己 3
- 伊藤 重郎 4 猿田 俊彦 11
- 館岡 晃 8 松橋 兼己 12
- 加藤 繁 16 石川 勇 7
- 佐藤 幸男 16 大石 正広 12
- 横山 由美 13

みんなの広場

「税金」と母

杉沢中学校

石川 みどり

「お母さんは、税金についてどう思う？」母に聞いてみると、突然のこととてびっくりしたのか、衣類をタンスにしまい込む手をちよつと休めて、しばし私の顔をじつと見つめてから「きちんと納めなければいけないでしょう」と、あっさり言い切った。

この意外な返答に今度は私の方がびっくりする番である。税金を払わなければいけないという時の、ため息まじりの元気のいい母の声を何度か聞かされたことのある私なので、少しは税金についての不満の声が出てくるのではないかと、思っていたからなのだが、でも、母は、お金のやりくりが大変なのであって、「税金」に対する反感はないんだなあと思うと、あらためて母を見なおしたい気持ちになった。

ついこの間までの私は、税金に

ついては何の知識も関心もなかった。だから、税金が私たちの生活にどのようなかわりをもっているのかも知らずに、今日に至っている。むしろ「税金が高い」という大人の嘆きに以た声をしばしば耳にすることによって、暗いイメージとして焼きついていて、そんな私に、母のこの一言は、警鐘の響きをもって聞こえた。

税金の納期になると、お金のやりくりで苦労しているが、きちんと納めることが、国民としての義務である、この鉄則を崩すまいとする母の強い意思に感心させられた。同時に税に対しての私の無知を恥じた。

そう言えば、今年度の始業式で、校長先生が教科書のことについて、次のように話しておられた。「今年の一年間も、新しい教科書でうん

と勉強して下さい。毎年、皆さんに無償で配られている教科書は、実は皆さんのお父さんやお母さんが、汗を流して働いて得た賃金、その他の所得から払った税金でまかなわれております。その教科書を、学力増進するために有効に使わないと罰があたります」

その時は何の気なしに聞き流してしまっただけで、「税金」に対して考えを及ぼして、改めて校長先生のお話を思い出してみたい。そして、このことについて、もっと知りたいと思つて調べてみることにした。教科書が無償で配られるようになったのは、昭和三十七年からのこと、今年が二十二年めにあたること。一年間の教科書代は四六〇億円（昭和四十八年度）になること。また、私が小学校に入學した時から今年まで、八回にわたって無償教科書を手にしている等々のことがわかった。

教科書だけでもばく大な金額なのに、学校を建てたり、教材や教具などの経費を加えると、もっともっと多額の金額になるであろう。「税金は当然納めなければいけない」とはつきり断定した私の母は、この事実を知っていたからなのであろう。母は、「税金」のことを通して、国民としての義務を教えようとした、そう思えてならなかった。



石川 みどりさん

この作文は、秋田北税務署管内昭和五十八年度中学生「税に関する作文」で一位になり、全国コンクールに推薦された作品です。

町の行事予定

12月20日～30日

20日（火）

・歳末たすけあい義援金配分委員会（社会福祉協議会）後1時30分
・町民センター
・一般家庭の予防査察、特殊建物立入検査（消防）28日

22日（木）

・五城目町心身障害児就学指導委員会（学校教育）後2時
・役場4階大会議室

25日（日）

・内川保育園餅つき大会（住民）前10時30分
・内川保育園

28日（水）

・御用納め（庶務）前11時
・役場正庁

29日（木）

・年末特別警戒（消防）31日
・森山荘年越行事 後2時
・森山荘集會室



森山荘に
寄せられた善意

（敬称略）

・十月九日

生シタケ
黒土 石井正一郎

・十月十七日

理容泰仕 今町小杉田啓一

・十月二十一日

鯉 31kg
東北ブロック養鯉振興会
十月二十九日
一万円（バザール収益金）
五城目高校JRC

町の人口と世帯

12月1日現在

人口	15,937人（-16）
（男）	7,634人（-8）
（女）	8,303人（-8）
世帯	3,960世帯（+4）

※（ ）内は前月との比較



善意
（敬称略）

・雀館児童館へ寄付
卓球ラケット

・勝田 重治（館町）

・伊藤 勝夫（雀館）

卓球用球

・猿田ハルエ（上樋口）

・馬場目児童館へ寄付
白黒テレビ 一台

・伊藤 秋子（町村）

・雀館児童館へ労力奉仕（屋根の落ち葉などの清掃作業）

・渡辺 吉和（昭辰町）

・雀館児童館での「もちつき」に寄付 二千元

・伊藤 潤子（中川原）